

令和7年〇月吉日

様

研究ご協力のお願い

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今回、復職支援プログラム中の受講生同士の関わりや受講生仲間から受ける刺激等(ピア・エンパワメント)が復職や就労継続にどのように影響するのかについて、「復職支援プログラムに参加する潜在看護師間のピア・エンパワメントに関するインタビュー調査」を計画しています。

下記の内容をお読みいただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

この調査は、関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、方法の科学性、倫理性が確認され、研究機関の許可を受けています。本調査に関して不明点や不安な点がある場合、さらに詳しい説明が必要な場合は《問い合わせ先》へご照会ください。

記

1. 調査の名称

復職支援プログラムに参加する潜在看護師間のピア・エンパワメントに関するインタビュー調査

2. 調査目的および意義

わが国では慢性的な看護師不足に対する取り組みの一つとして、全国で約70万人といわれる潜在看護師の復職支援が進められています。関西医科大学でも、2019年から潜在看護師を対象とした「関医・看護師リカレントスクール」(以下、リカレントスクール)を開講しており、これまでに75名が修了されました。リカレントスクールでは2か月にわたり講義、演習、実習を提供していますが、これまでの受講生や修了生の声を聞く中で、知識や技術の再習得だけでなく、復職に向けて仲間から刺激を得る(ピア・エンパワメント)貴重な場であると感じています。

今回、リカレントスクールを受講する仲間の存在が、皆さまの復職への決意や就業継続へどのように影響したのかを知る目的でインタビュー調査を計画しました。得られた情報は、今後の復職支援に反映させていきたいと考えております。

3. 調査の方法

1) 参加対象となる方・予定人数:関医・看護師リカレントスクール修了生で、12名を予定しています。

2) 方法:リカレントスクール同期生2名~5名を一つのグループとした、グループインタビュー

(※どうしても同期生間で予定が合わない場合は、ご相談の上、個人インタビューとさせていただきます)

・インタビューは、Zoom等を使用したリモート開催とし、日時はご相談し決定させていただきます。

・インタビュー時間は60分程度です。

・リカレントスクール受講生同士の交流の様子(受講中・修了後)、受講生仲間の行動や言葉で印象に残っていること、それらが自分の復職や就業継続にどのように影響したか、についてお話をうかがいます。

4. 調査への参加予定期間

本調査は2025年11月(研究機関の長の許可日)以降に開始し、2026年3月で終了する予定です。その期間内で、60分程度のインタビューに1回、参加していただきます。

5. 予測される利益と不利益

- 1) 予想される利益:本調査へのご参加いただいた場合、皆さんにとって、受講された復職支援プログラム(リカレントスクール)の意義について振り返る機会となる可能性があります。また、本調査結果は今後の復職支援プログラムの改善に貢献することが考えられます。
- 2) 予想される不利益:インタビューについては60分程度の時間がかかります。またリモート開催のため、インタビュー参加に際しては皆様に端末(携帯電話、タブレット等)のご準備と通信費の負担が発生します。

6. 調査への参加とその撤回について

本調査への参加は任意であり、参加有無によって不利益を被ることはありません。参加に同意いただける場合は同意書に署名をしていただきます。参加に同意した後でも、参加を取りやめることができます。ただし、お申し出いただいた時点ですでにデータが特定の個人を識別することができないように加工され特定できない場合にはデータの削除ができませんのでご了承ください。

7. 費用負担について

インタビューはリモート開催のため、皆様には端末の準備、通信費の負担が発生します。負担軽減費・謝礼としてインタビュー実施後にクオカード2,000円分を進呈します。

8. 個人情報の取扱いについて

インタビュー音声データの解析には、京都データサービス(京都府京都市中京区錦堀川町659)にその業務を委託します。京都データサービスにあなたのデータを送付する際には、氏名など個人を直ちに特定できる情報を削除して送付します。

- ①提供される試料・情報の種類:インタビューの音声データ
- ②利用する者の利用目的:インタビューの音声データの解析(文字起こし)
- ③当該試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称 管理責任者:上山千恵子

9. 情報の保管と廃棄について

本調査により得られたデータ(情報)は、調査の終了から10年を経過した日または、結果の最終公表について報告された日から10年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、関西医科大学看護学部共同研究室の施設できるキャビネットに保管保管されたのち、情報源が分からないように処理をしたうえで全て廃棄致します。

I. データの二次利用の可能性について

本調査で得られた情報は、本研究以外で使用することはありません。

II. 調査に関する情報公開について

調査結果は、関連学会等にて発表する予定です。その際には、参加者の個人情報が特定されない形といたします。

III. 知的財産権について

この調査により特許等の知的財産権が生じた場合、その権利は、あなたではなく、研究機関および研究者に帰属することになることをご了承ください。

IV. 調査により得られた結果等の取扱いについて

インタビューの結果は学会発表や論文発表のうちに、参加者にご報告します。

V. 利益相反について

科学研究費助成事業基盤研究 C(24K13612)研究費により実施するプロジェクトの一部として実施します。調査結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、参加者の皆さまの不利益につながることはありません。また、この研究責任者および研究担当者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

VI. 問い合わせ窓口

本調査についてのお問い合わせは、ご遠慮なく以下までご連絡ください。

《問い合わせ先》

◆上山千恵子（責任者） 関西医科大学看護学部 看護学教育領域

〒573-1004 大阪府枚方市新町二丁目2番2号

電話：072-804-0038 MAIL：kamiyamc@hirakata.kmu.ac.jp

◆瀬戸奈津子 関西医科大学看護学部 慢性疾患看護学領域

〒573-1004 大阪府枚方市新町二丁目2番2号

電話：072-804-0179 MAIL：seto.nat@kmu.ac.jp

◆松本 理美 関西医科大学 看護キャリア開発センター

◆横井 弘美 関西医科大学 看護キャリア開発センター

◆辻田 幸子 関西医科大学 看護キャリア開発センター

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目5番1号

電話：072-804-2849 MAIL：rikarent@hirakata.kmu.ac.jp

